

西濃地区 生徒指導 NEWS

西濃地区高・特生徒指導部会
R4/10/21 No.13

令和4年度 西濃地区 重点課題

- ①「クリックの 先の世界が見えますか？」
～幸せな SNS の世界をイメージしよう～
- ②「登下校 ゆとり・ゆっくり・ゆずり合い」
～「止まるだろう」ではなく、
自分が止まって「命」を守ろう！～

あったかい言葉かけ県民運動 西濃地区作品集紹介（1次締切）

「頑張れよ」

同じ中学校だった友人に朝の電車などでよく会います。電車から降りる際、「頑張れよ。」と言って肩を優しく叩き合います。それだけで一日頑張るエネルギーがもらえます。

「母は私の応援団」

私は部活動で先輩とペアで試合に臨むことになりました。プレッシャーで負けそうな時期があり、限界が来る前に母に話しました。母は「頑張ることができるまでやりなさい。」と言われ、「厳しいなあ。」と感じ、涙が出そうになりました。しかし最後に「でも忘れないで、応援してるの。」と言ってくれました。この言葉に違う涙が出てきました。

「大丈夫、あなたは頑張っている」

部活動で自分と同じポジションのライバルが2人おり、自分が一番下手でした。いろいろ研究したり頑張ってはいましたが、上達できず泣いてしまいました。その時先輩が「大丈夫、あなたは頑張っている。」と言ってくれました。この言葉を聞いて、これからも続けて頑張って、絶対に上達してやると思ったし、心が少し軽くなりました。

「大丈夫？」

自分が体調不良の時に、先生や友人から「大丈夫？」と言われたことが嬉しかったです。心配してくれてありがとう。

「今日もありがとう」

休み期間中、家にいることが増え、手伝いをすることも増えました。家族が「今日もありがとう。」と言ってくれます。自分も誰かに何かを手伝ってもらうときは、感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

「いつだってあなたのそばに」

新年度がスタートし、新しい環境に不安になり、学校へ行くのが苦痛な時期がありました。そんな時、友達が「あなたは一人じゃない、私はいつだってあなたのそばにいるよ、心配しないで。」と、そっと手を握ってくれました。どこかに孤独感を感じていた私の心は温かくなり、目頭が熱くなりました。「私は一人じゃないんだ。」と、その手を強く握り返しました。

「あなたならできよ」

宿題が難しく、「やりたくないな。」と思っていました。その時にお母さんが「あなたならできよ。」と言ってくれました。それから頑張って宿題ができました。嬉しかったです。

「誰かに頼ればいから」

この言葉で、私は2回新しいことに挑戦することができました。2回とも係に関わる事で、私が悩んでいるときに、別々の先生から「大丈夫だよ、もし心配なら、先生や話しやすい誰かに頼ればいから。」と声をかけてもらいました。この言葉のおかげで、少し自分に自信をもって頑張ることができました。今でもこの言葉を頭に入れて挑戦することができています。